

イベント報告

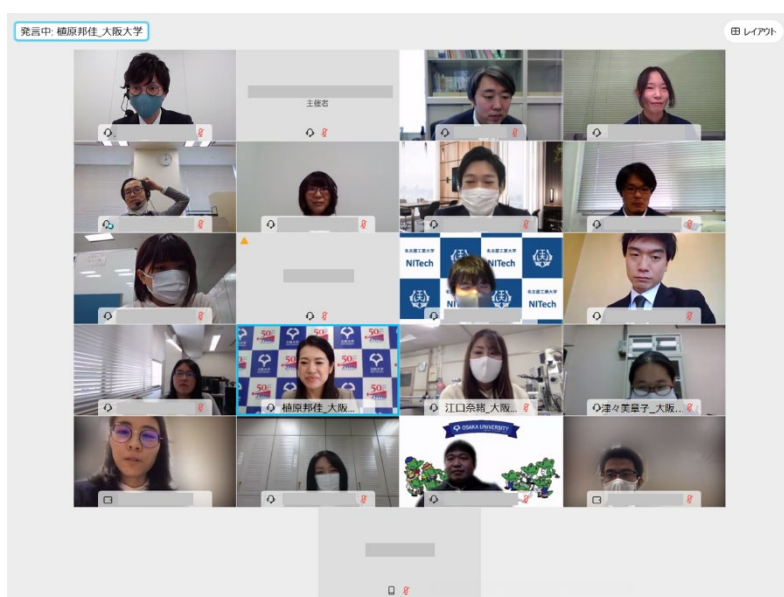
研究基盤 EXPO 2021 「若手技術職員×1年生ゼロ局員での政策対話」

令和3年1月22日(金)～29日(金)に開催された研究基盤イノベーション分科会・文部科学省 連携企画 研究基盤 EXPO 2021 において、研究基盤協議会プレイベント内「若手技術職員×1年生ゼロ局員での政策対話」セッションに、大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワークの技術職員3名が、近畿地区女性技術職員ネットワークの技術職員（京都大学1名、神戸大学1名）と一緒に参加しました。

本セッションは、文部科学省局横断・萌芽的政策検討チーム（ゼロ局）、大学技術職員組織研究会、近畿地区女性技術職員ネットワークに所属する若手職員が Webex 上に集まり、「これからの研究現場を支えていく若手技術職員と文科省若手職員の間での人脈構築の場とする」とともに、研究基盤協議会への若手参画の契機とすること」という目的で開催され、YouTube ライブ配信にて 100 名以上の方にご覧いただきました。

本セッションは文科省ゼロ局員7名、技術職員10名、ファシリテーター3名で実施され、まず始めに全員で自己紹介を行い、各々の業務の紹介などを行いました。その後3グループに分かれて「お互いの立場、仕事内容を知る」というテーマにて対話を行いました。本ネットワークの職員3名はそれぞれ別のグループに分かれ、各グループで現職におけるキャリアパス、仕事のやりがいや環境、ネットワークに求める機能など多様な議論が活発に行われました。最後に再び全員で集まり、各グループ代表者の発表により議論の内容を全体で共有しました。

普段の業務では知る機会のない情報に触れるきっかけとなり、また普段お会いすることのない方々とお話しすることができ、各々にとって非常に貴重な経験となりました。



セッションの様子